

検査ニュース Vol. 2 No. 2

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、「新規検査項目」及び「検査受託中止」についてご案内いたします。

公益財団法人佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター
専務理事 志田 正典

●新規検査項目

- ◆百日咳抗体 I g A
- ◆百日咳抗体 I g M

(検査受託可能)

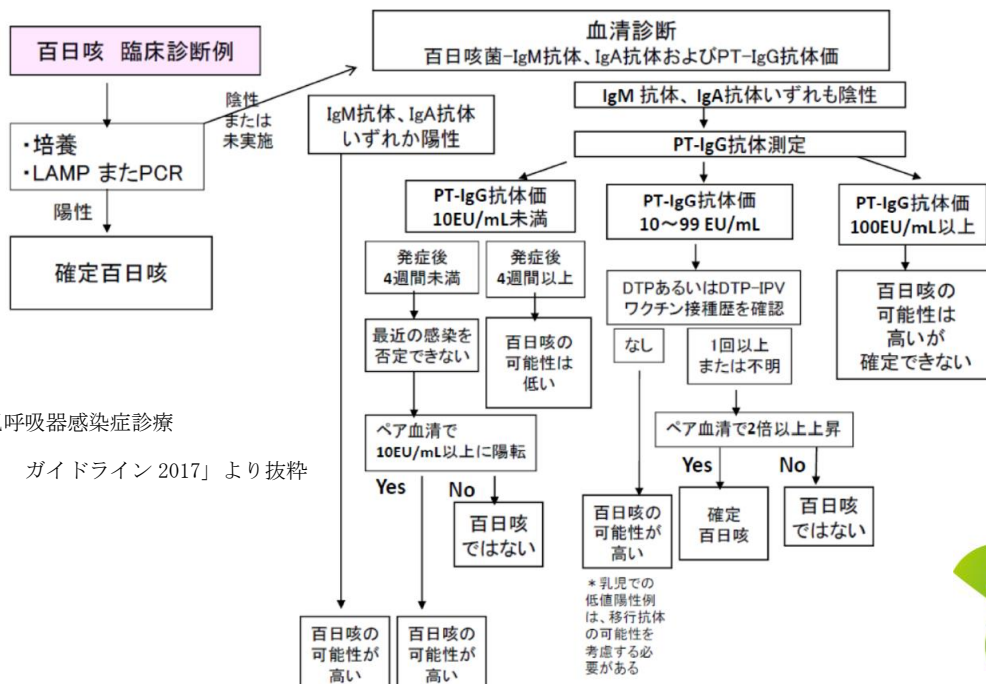
百日咳は、主に百日咳菌の気道感染による急性呼吸器感染症であり、ワクチン接種前や未完了の乳幼児が発症した場合、重症化する傾向があります。2000 年以降はワクチン効果が減弱した成人患者の報告数が増加し、乳幼児に対する感染源となっていることから、成人を含めた早期診断・治療開始が重要と考えられています。

百日咳の検査は、培養と百日咳抗体 I g Gに加え、2016 年 11 月より遺伝子検査が保険適用となっています。百日咳抗体 I g Aと I g Mが加わることで、早期診断への検査体制がさらに充実することとなりました。

【判定基準】

項目コード No.	検査項目	検体量 (mL)	容器	実施料 判断料	所要日数	検査方法	基準値 (単位)
1794	百日咳抗体IgA	血清 0.2	スピッツ	80 ※5	2~4	ELISA	8.5未満
1797	百日咳抗体IgM						陰性

※5 免疫学的検査



検査ニュース Vol. 2 No. 2

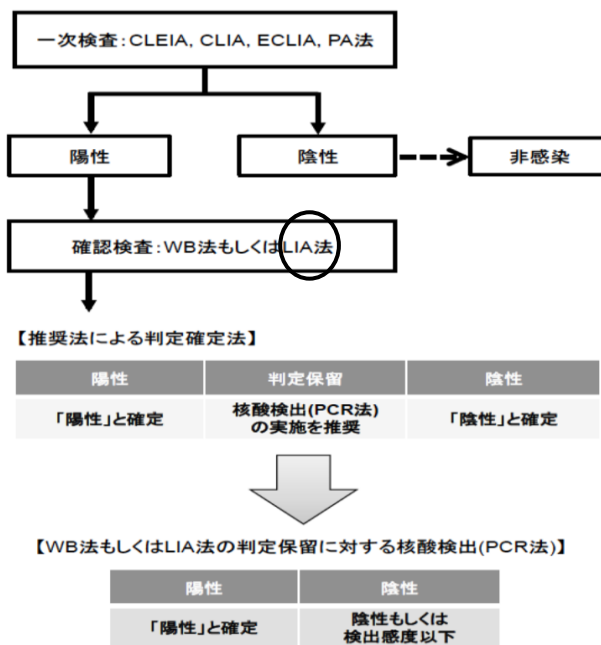
◆HTLV-1 抗体〔ラインプロット法〕

(検査受託可能)

ヒトT細胞白血病ウイルス I 型 (HTLV-1) は成人T細胞白血病 (ATL) や HTLV-1 関連脊髄症 (HAM) 等の起因ウイルスであり、HTLV-1 キャリアの大部分は抗HTLV-1 抗体を保有しています。HTLV-1 抗体検査は、ATL、HAMの診断補助や、母子感染などの感染防止を目的としたキャリア検出に重要な役割を果たしています。

本項目は、ラインプロット法により、抗HTLV-1 抗体および抗HTLV-2 抗体を検出する定性検査です。ウエスタンブロット法 (WB法) と同様、一次検査での陽性例に対する確認検査として、保険適用となっています。WB法に比べ、判定保留率が低減することが期待されています。

HTLV-1感染の診断のためのフローチャート



検査項目	検体量 (mL)	容器	実施料 判断料	所要日数	検査方法	基準値 (単位)	備考
HTLV-1抗体	血清 0.2	スピッツ	425 ※5	3~5	ラインプロット法 (LIA法)	陰性	測定対象は、抗HTLV-1抗体および抗HTLV-2抗体です。型別の報告ではありません。

【判定基準】

ラインが認められない		陰性
ラインが1本認められる (≧±)	gag p19かgag p24か	保留
	env gp46のいずれかが認められる env gp21が認められる	
ラインが2本認められる (≧±)	env gp21が認められない	陽性
	env gp21が認められる	
ラインが3本以上認められる (≧±)		

※5 免疫学的検査



●検査受託中止

(平成 30 年 7 月 4 日より受託中止)

項目コード No.	検査項目	備考
1891	水痘・帯状ヘルペス (IAHA)	試薬として用いる血球の確保ができず検査継続が困難なため

■代替項目

項目コード No.	検査項目	実施料 判断料	検査方法
1985	水痘・帯状ヘルペスIgG	218 ※5	EIA法

※5 免疫学的検査